

# 平成22年6月期 第3四半期決算短信

平成22年5月11日

上場会社名 株式会社 エリアクエスト

上場取引所 東

コード番号 8912 URL <http://www.area-quest.com>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 清原 雅人

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部長

(氏名) 伊藤 真奈美

TEL 03-5794-0220

四半期報告書提出予定日 平成22年5月12日

配当支払開始予定日 —

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成22年6月期第3四半期の連結業績(平成21年7月1日～平成22年3月31日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
22年6月期第3四半期	562	△26.2	9	—	11	—	6	—
21年6月期第3四半期	762	—	△71	—	△70	—	△159	—

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
22年6月期第3四半期	30.75	—
21年6月期第3四半期	△752.13	—

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
22年6月期第3四半期	585	478	81.7	2,279.09
21年6月期	614	474	77.2	2,259.53

(参考) 自己資本 22年6月期第3四半期 478百万円 21年6月期 474百万円

## 2. 配当の状況

	1株当たり配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
21年6月期	—	0.00	—	0.00	0.00
22年6月期	—	0.00	—		
22年6月期 (予想)				0.00	0.00

(注) 配当予想の当四半期における修正の有無 無

## 3. 平成22年6月期の連結業績予想(平成21年7月1日～平成22年6月30日)

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	790	△10.1	10	—	11	—	5	—	23.81

(注) 連結業績予想数値の当四半期における修正の有無 無

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) 無

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 有

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更(四半期連結財務諸表作成のための基本となる重要な事項等の変更)に記載されるもの)

① 会計基準等の改正に伴う変更 無

② ①以外の変更 無

(注)詳細は、4ページ【定性的情報・財務諸表等】4. その他をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む) 22年6月期第3四半期 225,000株 21年6月期 225,000株

② 期末自己株式数 22年6月期第3四半期 15,029株 21年6月期 15,029株

③ 期中平均株式数(四半期連結累計期間) 22年6月期第3四半期 209,971株 21年6月期第3四半期 211,692株

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する事項は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる仮定及び業績予想のご利用に当たっての注意時事項等については、3ページ【定性的情報・財務諸表等】3. 連結業績予想に関する定性的情報をご参照下さい。

## 定性的情報・財務諸表等

### 1. 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期連結累計期間におけるわが国経済は、昨年来からの景気の悪化から一部景気回復の兆しが見えるものの、企業収益の悪化や雇用情勢の悪化等、依然厳しい状況が続いております。

このような状況のもと、当社グループは不動産ソリューション事業を主たる事業とし、リーシング部門及びPM関連部門それぞれの事業間で相乗効果をあげながら事業展開を行ってまいりました。

当第3四半期連結累計期間においては、依然、当社グループを取り巻く不動産業界の情勢は厳しい中、固定費の抑制によるコスト削減を進め、業績回復と安定した収益力の強化に努めてまいりました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の業績は、売上高562百万円（前年同四半期比26.2%減）、営業利益9百万円（前年同四半期は71百万円の営業損失）、経常利益11百万円（前年同四半期は70百万円の経常損失）、四半期純利益6百万円（前年同四半期は159百万円の四半期純損失）となりました。

事業の種類別セグメントの業績は次のとおりであります。

#### ①不動産ソリューション事業

不動産ソリューション事業においては、依然、厳しい状況が続く中でも、店舗スクラップが加速したことによる仲介案件の依頼増加が売上に寄与し始めてまいりました。この結果、売上高は562百万円（前年同四半期比25.0%減）となりました。

#### ②その他の事業

当第3四半期連結累計期間においては、営業投資有価証券の売却はありません。

この結果、売上高はありません（前年同期も売上高はありません）。

### 2. 連結財政状態に関する定性的情報

#### ①財政状態の変動状況

当第3四半期連結累計期間末における総資産は前連結会計年度末に比べて29百万円減少いたしました。主な減少は投資有価証券の減少であります。負債は33百万円減少いたしました。主な減少は未払金の減少であります。また、純資産は第3四半期純利益の計上により利益剰余金が増加し4百万円増加いたしました。

#### ②キャッシュ・フローの状況

当第3四半期連結累計期間末における現金及び現金同等物（以下「資金」という）は、前連結会計年度末に比べ1百万円増加となり119百万円となりました。

当第3四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は、次のとおりであります。

##### （営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果取得した資金は21百万円（前年同期は90百万円の使用）となりました。これは、減価償却費の計上45百万円等によるものであります。

##### （投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果使用した資金は19百万円（前年同期は12百万円の取得）となりました。これは、投資有価証券の取得による支出9百万円及び有形固定資産の取得による支出6百万円等によるものであります。

##### （財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1百万円（前年同期は75百万円の使用）となりました。これは長期借入金の返済による支出31百万円等が長期借入による収入30百万円を上回ったことによるものであります。

### 3. 連結業績予想に関する定性的情報

平成22年6月期の通期の業績予想につきましては、当第3四半期連結累計期間まで継続してコスト削減に努めてまいりましたが、平成22年4月以降、人員の増加による人件費の増加が見込まれます。なお、人件費の増加については計画通りであり、業績予想は概ね想定通りに推移しているため、平成22年2月4日に発表しました業績予想に変更はありません。

なお、業績予想につきましては、本資料の作成日現在において入手可能な情報に基づいて算定しております。今後の経済状況等の変化により、実際の業績は異なる可能性があります。

#### 4. その他

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）

該当事項はありません。

(2) 簡便な会計処理及び四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

① 固定資産の減価償却費の算定方法

定率法を採用している資産については、連結会計年度に係る減価償却費の額を期間按分して算定する方法によっております。

(3) 四半期連結財務諸表作成に係る会計処理の原則・手続、表示方法等の変更

該当事項はありません。

5. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	119,887	118,632
売掛金	67,187	46,793
営業投資有価証券	14,951	14,851
その他	38,897	30,375
貸倒引当金	△2,149	—
流動資産合計	238,773	210,652
固定資産		
有形固定資産		
建物	95,295	95,295
減価償却累計額	△49,688	△44,021
建物(純額)	45,606	51,273
工具、器具及び備品	202,676	215,040
減価償却累計額	△169,573	△173,155
工具、器具及び備品(純額)	33,102	41,884
車両運搬具	19,784	20,473
減価償却累計額	△11,133	△8,180
車両運搬具(純額)	8,650	12,293
土地	32	32
有形固定資産合計	87,392	105,483
無形固定資産		
ソフトウェア	33,142	59,788
その他	2,342	2,342
無形固定資産合計	35,485	62,131
投資その他の資産		
投資有価証券	61,877	84,631
敷金及び保証金	30,159	31,291
長期前払費用	3,994	4,323
保険積立金	72,381	62,043
会員権	43,583	43,583
繰延税金資産	3,066	1,452
その他	18,672	18,888
貸倒引当金	△9,800	△9,800
投資その他の資産合計	223,935	236,415
固定資産合計	346,813	404,030
資産合計	585,586	614,682

(単位：千円)

	当第3四半期連結会計期間末 (平成22年3月31日)	前連結会計年度末に係る 要約連結貸借対照表 (平成21年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	14,772	21,642
1年内返済予定の長期借入金	3,000	30,400
未払金及び未払費用	47,763	69,431
未払法人税等	2,134	3,106
その他	3,569	4,077
流動負債合計	71,238	128,658
固定負債		
長期借入金	26,250	—
その他	9,555	11,588
固定負債合計	35,805	11,588
負債合計	107,043	140,246
純資産の部		
株主資本		
資本金	991,100	991,100
資本剰余金	418,976	418,976
利益剰余金	△678,824	△685,281
自己株式	△248,241	△248,241
株主資本合計	483,010	476,552
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△4,467	△2,116
評価・換算差額等合計	△4,467	△2,116
純資産合計	478,542	474,436
負債純資産合計	585,586	614,682

(2) 四半期連結損益計算書  
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
売上高	762,992	562,820
売上原価	455,249	283,598
売上総利益	307,743	279,222
販売費及び一般管理費		
役員報酬	55,150	51,400
給料	32,370	19,585
法定福利費	9,655	6,722
求人費	4,585	620
減価償却費	66,688	45,373
地代家賃	15,656	8,761
広告宣伝費	47,359	11,775
通信費	14,213	6,892
旅費及び交通費	8,624	6,007
支払手数料	41,132	39,753
顧問料	12,858	12,050
業務委託費	17,650	16,325
その他	53,662	44,338
販売費及び一般管理費合計	379,608	269,606
営業利益又は営業損失(△)	△71,865	9,615
営業外収益		
受取利息	342	47
受取配当金	510	192
その他	1,972	2,661
営業外収益合計	2,824	2,900
営業外費用		
支払利息	1,395	635
その他	220	—
営業外費用合計	1,615	635
経常利益又は経常損失(△)	△70,656	11,880
特別利益		
投資有価証券売却益	1,112	2,865
特別利益合計	1,112	2,865

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成20年7月1日 至 平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成21年7月1日 至 平成22年3月31日)
特別損失		
投資有価証券売却損	9,512	3,358
投資有価証券評価損	57,514	1,252
固定資産除却損	15,562	504
固定資産売却損	578	—
事務所移転費用	4,043	1,123
和解金	—	657
保険解約損	858	—
その他	131	—
特別損失合計	88,200	6,897
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期 純損失(△)	△157,743	7,848
法人税、住民税及び事業税	1,476	1,391
法人税等合計	1,476	1,391
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△159,219	6,457

(第3四半期連結会計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)
売上高	194,532	169,474
売上原価	126,589	81,921
売上総利益	67,943	87,552
販売費及び一般管理費		
役員報酬	18,300	16,800
給料	9,066	6,380
法定福利費	187	2,030
求人費	440	620
減価償却費	22,465	12,646
地代家賃	5,158	3,147
広告宣伝費	14,856	3,955
通信費	4,238	2,049
旅費及び交通費	2,074	2,396
支払手数料	13,497	12,072
顧問料	4,007	3,851
業務委託費	4,534	2,431
その他	17,437	15,621
販売費及び一般管理費合計	116,264	84,001
営業利益又は営業損失(△)	△48,321	3,550
営業外収益		
受取利息	109	29
受取配当金	—	192
その他	361	565
営業外収益合計	470	787
営業外費用		
支払利息	310	312
その他	112	—
営業外費用合計	422	312
経常利益又は経常損失(△)	△48,272	4,025
特別利益		
投資有価証券売却益	871	2,865
特別利益合計	871	2,865
特別損失		
投資有価証券売却損	5,019	—
投資有価証券評価損	471	1,252
固定資産除却損	15,562	504
固定資産売却損	534	—
事務所移転費用	3,697	583
特別損失合計	25,285	2,341
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△72,686	4,549

(単位：千円)

	前第3四半期連結会計期間 (自 平成21年1月1日 至 平成21年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (自 平成22年1月1日 至 平成22年3月31日)
法人税、住民税及び事業税	479	587
法人税等合計	479	587
四半期純利益又は四半期純損失(△)	△73,165	3,962

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成20年7月1日 至平成21年3月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成21年7月1日 至平成22年3月31日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	△157,743	7,848
減価償却費	67,065	45,373
貸倒引当金の増減額(△は減少)	—	2,149
受取利息及び受取配当金	△852	△239
支払利息	1,395	635
有形固定資産売却損益(△は益)	578	—
有形固定資産除却損	15,562	504
投資有価証券評価損	57,514	1,252
投資有価証券売却損益(△は益)	8,399	493
売上債権の増減額(△は増加)	△78,914	△20,394
営業投資有価証券の増減額(△は増加)	0	△100
仕入債務の増減額(△は減少)	11,169	△6,870
その他	△10,241	△4,349
小計	△86,067	26,304
利息及び配当金の受取額	852	239
利息の支払額	△1,395	△635
法人税等の支払額	△4,315	△4,324
法人税等の還付額	336	68
営業活動によるキャッシュ・フロー	△90,589	21,652
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の売却による収入	2,038	—
有形固定資産の取得による支出	△6,946	△6,062
無形固定資産の取得による支出	△15,440	—
投資有価証券の取得による支出	△10,945	△9,083
投資有価証券の売却による収入	51,576	6,147
貸付金の回収による収入	400	150
その他	△7,948	△10,245
投資活動によるキャッシュ・フロー	12,735	△19,093
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入れによる収入	—	30,000
長期借入金の返済による支出	△70,700	△31,150
自己株式の取得による支出	△4,349	—
配当金の支払額	△190	△154
財務活動によるキャッシュ・フロー	△75,239	△1,304
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△153,094	1,254
現金及び現金同等物の期首残高	246,091	118,632
現金及び現金同等物の四半期末残高	92,997	119,887

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報

[事業の種類別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)

	不動産ソリューション事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	194,532	—	194,532	—	194,532
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	194,532	—	194,532	—	194,532
営業利益又は営業損失 (△)	41,935	△3,671	38,263	△86,584	△48,321

当第3四半期連結会計期間(自平成22年1月1日至平成22年3月31日)

	不動産ソリューション事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	169,474	—	169,474	—	169,474
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	169,474	—	169,474	—	169,474
営業利益又は営業損失 (△)	71,173	△2,303	68,870	△65,320	3,550

前第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日至平成21年3月31日)

	不動産ソリューション事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	750,992	12,000	762,992	—	762,992
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	750,992	12,000	762,992	—	762,992
営業利益又は営業損失 (△)	212,535	923	213,459	△285,324	△71,865

当第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日至平成22年3月31日)

	不動産ソリューション事業 (千円)	その他の事業 (千円)	計(千円)	消去又は全社 (千円)	連結 (千円)
売上高					
(1) 外部顧客に対する売上高	562,820	—	562,820	—	562,820
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—
計	562,820	—	562,820	—	562,820
営業利益又は営業損失 (△)	223,237	△6,604	216,632	△207,017	9,615

(注) 1. 事業区分は、内部管理上採用している区分によっております。

2. 各事業の主要な内容

- (1) 不動産ソリューション事業……プロパティマネジメント事業、アウトソーシング事業
- (2) その他の事業……経営コンサルティング事業、投資事業

[所在地別セグメント情報]

前第3四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年1月1日至平成22年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日至平成21年3月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日至平成22年3月31日)

本邦以外の国又は地域に所在する連結子会社及び在外支店がないため、該当事項はありません。

[海外売上高]

前第3四半期連結会計期間(自平成21年1月1日至平成21年3月31日)及び当第3四半期連結会計期間(自平成22年1月1日至平成22年3月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

前第3四半期連結累計期間(自平成20年7月1日至平成21年3月31日)及び当第3四半期連結累計期間(自平成21年7月1日至平成22年3月31日)

海外売上高がないため該当事項はありません。

- (6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記  
該当事項はありません。

6. その他の情報

該当事項はありません。